

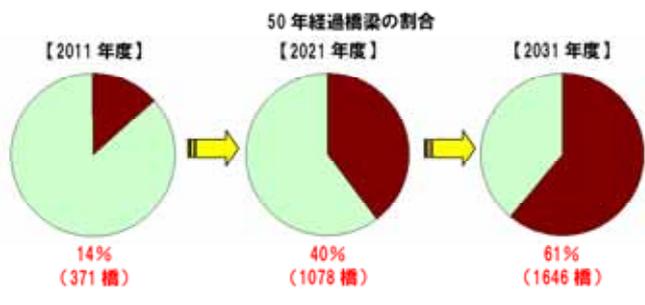
# 橋の定期点検の実施について

～ 取組事例の紹介 ～

道路環境課

## 【橋の現状】

岩手県が管理する橋(2,704 橋)のうち、建設後 50 年以上を経過した橋は、2011 年度は 371 橋(14%)ですが、2031 年度には 1,646 橋(61%)になると予測されています。



橋の高齢化が進むと

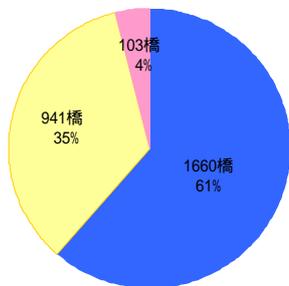


路面陥没

岩手県においても、橋の老朽化に伴い、様々な損傷が確認されています。

## 【橋の損傷状況】

1巡目に点検した橋(2,704 橋)のうち、補修が必要な橋は約39%であり、計画的に橋の補修を進めています。



**E:早期に対策が必要**  
 損傷が著しく、あるいは第三者への影響が懸念される状態であり、早期に修繕すべき状態

**C:修繕が必要**  
 損傷が相当程度進行しており、概ね 5 ヶ年以内に修繕することにより、長寿命化及びコスト縮減を図ることが可能な状態

**A:修繕が当面不要**

## 【橋の点検目的】

橋の点検は、道路利用者の安全・安心を確保するため損傷の早期発見と処置を行うとともに、橋の効率的な維持管理（予防保全型維持管理）を行うために必要な情報の蓄積を目的としています。

## 【橋の点検内容】

橋の修繕計画に基づき、5 年に 1 回点検することとしています。1 巡目の点検が終了し、平成 22 年度から 2 巡目の点検を実施しています。

専用点検車等を使用し、可能な限り部材に接近して、目視点検を行うこととしています。



はしごによる点検



専用点検車による点検